

千葉市都市公園安全・安心対策事業(防災・安全)【事後評価】

令和2年11月

計画期間	平成27年度 ～ 令和元年度	交付対象事業費	197,632千円	うち国費	98,816千円
計画の目標		定量的指標	目標値	評価値	達成度
本市では、「千葉市緑と水辺のまちづくりプラン」(計画期間 平成24年度～平成33年度)にもとづき、公園利用者の安全・安心の確保を図るため、公園施設の計画的な改築や、バリアフリー化等を進めます。 都市公園安全・安心対策事業(計画策定調査)では、公園施設維持に係るトータルコストの低減を図るため、長寿命化計画の策定を進めます。 都市公園安全・安心対策事業(支援事業)では、公園利用者の安全・安心の確保を図るため、遊具の改築や、遊具以外の施設改築を進めます。 都市公園安全・安心対策事業(緊急総合支援事業)では、子どもや高齢者をはじめ誰もが安全で安心して公園を利用できるように、公園施設のバリアフリー化を進めます。		早期に改築が必要な遊具の改築完了率	94%	74%	△
		早期に改築が必要な遊具以外の公園施設の改築完了率	71%	43%	△
		都市公園のバリアフリー化達成率	69%	57%	△



ぶらんこ本体部分の一部腐食



すべり台やスプリング遊具等の鉄部一部腐食

千葉市全図

1-A-1 公園施設長寿命化計画策定調査 千葉市全域
1-A-2 公園施設長寿命化対策支援事業 千葉市全域
1-A-3 安全・安心対策緊急総合支援事業 千葉市全域

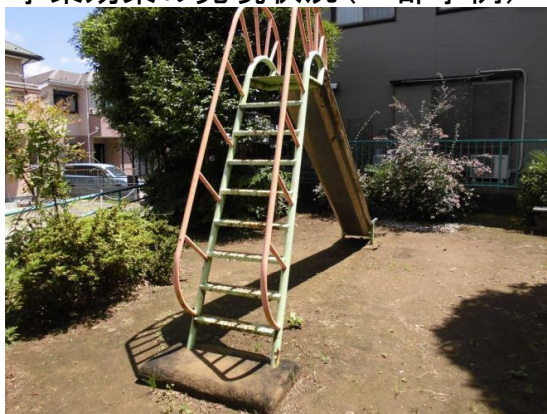


複合遊具の継手金具の腐食

今後の方針	次期社会資本整備計画(計画期間R2～R6)においても、引き続き「千葉市緑と水辺のまちづくりプラン」(計画期間 平成24年度～平成33年度)にもとづき、公園を安全に楽しく利用できるよう、公園施設の長寿命化計画に基づき、遊具などの計画的な改築を進めてまいります。
-------	---

事業効果の発現状況(一部事例)

前

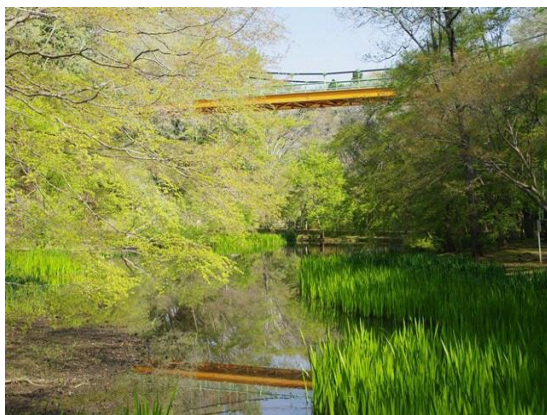


後



都市公園安全・安心対策事業
(長寿命化対策支援事業)

(例)すべり台
本体部分の老朽化による交換を行った。



都市公園安全・安心対策事業
(長寿命化対策支援事業)

(例)橋梁
谷津部をまたぎ公園利用者の動線を確保している「いずみ橋」の、橋梁点検及び重



都市公園安全・安心対策事業
(長寿命化対策支援事業)

(例)テニスコート
舗装面の劣化のため、利用に支障が出ないように、更新した。

要素事業の進捗状況

事業名・箇所名	進捗状況	備考(計画が達成できなかった場合の理由)
公園施設長寿命化計画策定・見直し(84箇所)	○	
長寿命化対策(川戸第1公園等145箇所における遊戯施設等の改築、泉自然公園の橋梁重防食塗装等)	△	劣化等が著しい施設の対策を優先したため、一部の施設については、先送りにせざるを得なかった。
安全安心対策(泉谷公園等28箇所における園路、便所のバリアフリー化等)	△	劣化等の安全面の解消など長寿命化対策に係る事業を優先したため。

達成状況

- 計画していた事業量(又は供用)が達成できた
- △ 事業は進捗しているが、計画事業量には達しなかった
- × 事業着手ができなかった